

SAMSUNG TECHWIN

HD-SDIカメラ

取扱説明書

SCD-6081R



HD-SDI カメラ

取扱説明書

Copyright

©2013 Samsung Techwin Co., Ltd. All rights reserved.

商標について

 は Samsung Techwin Co., Ltd. の商標登録されたロゴです。
この製品の名称は Samsung Techwin Co., Ltd. の登録商標です。
このマニュアルに記載のその他の商標はそれぞれの会社の登録商標です。

制約について

このマニュアルの著作権は Samsung Techwin Co., Ltd. にあります。このマニュアルの内容の部分的または全体的を問わず、いかなる状況においても、Samsung Techwin の正式な許可なく複製、配布または変更することはできません。

免責事項について

Samsung Techwin はマニュアルの完全性および正確性について万全を期しておりますが、その内容について公式に保証するものではありません。このマニュアルの使用およびその結果については、すべてユーザーが責任を負うこととなります。Samsung Techwin は事前の通知なしにこのマニュアルの内容を変更する権利を留保します。

❖ 設計および仕様は予告なく変更する場合があります。

概要

重要な安全ガイド

1. 本書の説明をよく読んでください。
2. 本書の指示を守ってください。
3. すべての警告に留意してください。
4. すべての指示に従ってください。
5. 本製品を水のそばで使用しないでください。
6. お手入れは乾いた布のみを使用して行ってください。
7. 換気口は塞がないようにしてください。メーカーの指示に従って取り付けてください。
8. ラジエータ、熱レジスタ、あるいは熱を発するその他の装置（アンプなど）などの熱源のそばに設置しないでください。
9. 分極タイプあるいは接地タイプのプラグの安全目的を必ず守ってください。分極プラグには一方が他方より幅広い2本の足が付いています。A 接地型プラグには2つのブレードと、3番目に接地ピンが1つあります。2本の平たい足あるいは3本めの差し込み先はユーザーの安全のために付いています。提供されたプラグがお使いのコンセントに合わない場合には、旧式のコンセントの交換についてエンジニアにご相談ください。
10. 電源コードは、特に、プラグ、レセプタクル、および装置から出ている箇所で踏まれたり、はさまれたりしないようにしてください。
11. メーカーが指定する付属品のみを使用してください。
12. カート、スタンド、三脚、ブラケットはメーカー指定のもの、あるいは製品と一緒に販売されたもののみを使用してください。カートを使用する場合、カートと製品を動かす際には転倒による損傷に注意してください。
13. 雷雨のときまたは長期間使用しない場合は、製品の電源プラグを抜いてください。
14. すべての修理は資格のあるサービススタッフに任せてください。電源コードまたはプラグが損傷した、装置内に液体がこぼれた、あるいは異物が混入した、製品を雨または湿気に曝した、正常に動作しない、あるいは落としたなど、装置になんらかの損傷を与えた場合は、修理を依頼してください。



概要

警告

火災や感電の恐れがあります。製品を雨や湿気に晒さないでください。本製品の換気グリルまたはその他の開口部から金属製物質を差し込まないでください。

製品に液体をこぼしたりかけたりせず、また花瓶のように液体が入った物体を製品の上に載せたりしないでください。

注意

	注意 感電の危険性あり 開けないでください	
注意: 感電のリスクを避けるため、 カバー(または裏面)を取り外さないでください。 指定部品以外は使用できません。 修理については、資格のあるサービススタッフにお問い合わせ してください。		

グラフィック記号の説明



正三角形内の稲妻型の矢印は、本製品の筐体に人が感電する恐れのある“高圧電流”が存在することを、ユーザーに警告するものです。



正三角形内の感嘆符は、製品の操作およびメンテナンス(修理)に関する重要な付属説明書があることをユーザーに知らせるものです。

クラスI構造

クラスI構造を持つ装置は保護接地接続のある本線ソケットに接続してください。

バッテリー

電源(バッテリーパックまたは取り付けた状態のバッテリー)は直射日光の当たる場所や、熱器具の近くには置かないでください。

デバイスの切断

問題がある場合は、装置からメインプラグを抜きます。次にお住まいの地域の修理会社に電話してください。

米国外では、認証機関が採用している取付金具用のHARコードが使用される場合があります。

注意

これらの保守説明書は、資格のあるサービススタッフのみが使用するものです。

感電の危険性を低減するために、資格がある場合を除き操作説明書に含まれていない修理は行わないでください。

入力電源は1台のカメラにのみ使用し、他のデバイスを接続しないでください。

概要

次に示す安全のための推奨注意事項を熟読してください。

- 本製品は平らな場所に置いてください。
- 直射日光の当たる場所、暖房設備または低温区域の近くには取り付けないでください。
- 本製品を電気を通す物質の近くに置かないでください。
- 本製品は自分で修理しないでください。
- 本製品の上に水の入ったコップを置かないでください。
- 磁気源のそばに取り付けしないでください。
- 換気口は塞がないようにしてください。
- 本製品の上に重いものを置かないでください。
- カメラを放射能に晒さないでください。

ユーザーマニュアルは、本製品の使用方法に関するガイドブックです。

記号の意味を次に示します。

- 参照：製品の使用方法についてのヘルプ情報を示す場合
- 注意：指示に従わないことで、ものや人に損害が発生する可能性がある場合
- ※ 製品を使用する前に安全のためこのマニュアルを読み、大切に保管しておいてください。

目次

概要

3

- 3 重要な安全ガイド
- 8 製品の特徴
- 9 キット内容
- 10 概観

取付けおよび接続

13

- 13 取付け
- 16 他のデバイスとの接続

カメラの操作

20

- 20 メニュー設定
- 21 メニューの設定

付録

37

- 37 仕様
- 39 製品概要
- 40 トラブルシューティング

概要

製品の特徴

- **フル HD-SDI ビデオをサポート**

このカメラは対角線 6mm (1/3 インチ) の 2M ピクセル CMOS を採用することにより、鮮明な画質を提供します。

- **照明が不十分でも優れた画質を提供**

このカメラは高感度カラー CMOS を採用することにより、0.015 ルックスという極端な低照度条件でも鮮明な画質を提供します (感度アップ、x60)。

- **SSNR3 (Samsung スーパーノイズリダクション) 機能**

高性能な WN2 DSP チップは、暗い光源での利得ノイズと残像を効果的に解消して、暗い環境でも鮮明な画像を提供します。

- **昼 / 夜電子切換**

このカメラには、昼間または夜間の環境に適したモードを自動的に選択する機能があります。COLOR モードは昼間の環境で動作して最適なカラーを提供し、B/W モードは夜間の環境で動作して画像の解像度を高めます。

- **インテリジェンス**

このカメラは、外部センサーの助けなしに静止状態と動きを調べ、アラームを有効化して、物体を検知およびトレースします。

- **SSDR (Samsung スーパーダイナミックレンジ)**

逆光のように難しい光源状態であるために明るいエリアと暗いエリアの間にコントラストが強い画像の場合、明るい方のエリアでは同じ光レベルを保持しながら、暗いエリアを明るくすることで全体的な明るさを均等にします。

- **その他の機能**

HLC (ハイライト補正)、感度アップ、反転 (水平 / 垂直反転)、D-ZOOM、およびブライバシー機能が用意されています。

- **OSD**

多言語の使いやすい OSD (画面表示) メニューが備わっているため、カメラを容易に取り扱うことができます。

キット内容

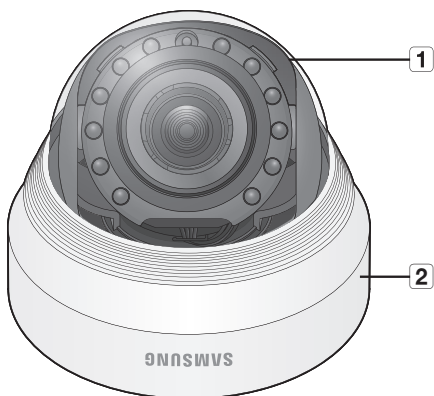
製品パッケージにメインユニットと次の付属品がすべて含まれていることを確認してください。

外観	品目名	数量	説明
	カメラ	1	
	ユーザーマニュアル	1	
	テストモニター用ケーブル	1	ポータブルディスプレイデバイスとカメラとの接続をテストするために使用します。
	ファンクションケーブル	1	
	ネジ	2	壁または天井に取付けるために使用します
	テンプレート	1	製品設置ガイド

概要

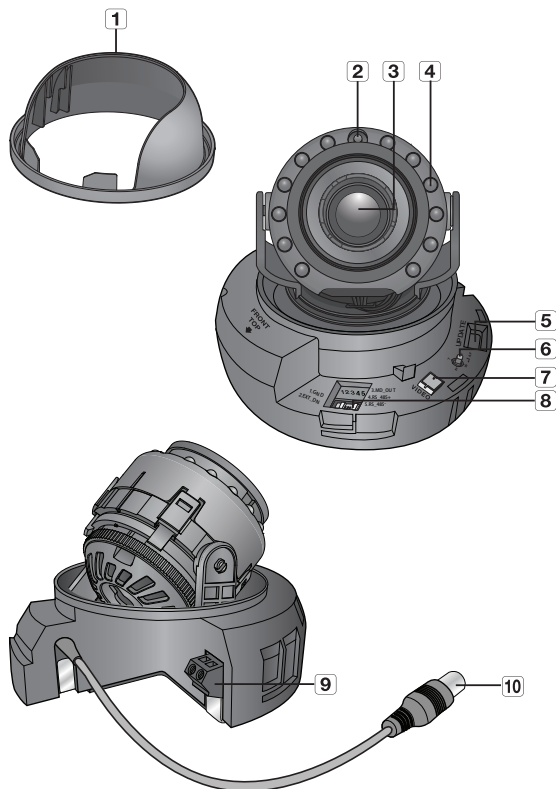
概観

外観



項目	説明
1 ドームカバー	レンズとメインユニットの保護に使用するケースカバー。
2 カメラケース	カメラ本体を保護するハウジング部分。

部品



概要

項目		説明
1	内部カバー	本体を保護するカバーです。
2	照度センサー	入射光を検知して、赤外線LEDを制御します。
3	レンズ	カメラのレンズ。
4	赤外線LED	これらの赤外線LEDは照度センサーによって制御されます。
5	UPDATE	ソフトウェアアプリケーションを更新するために使用します。
6	SETUPスイッチ	このスイッチは、カメラの機能とプロパティを設定および調整するために使用します。
		N/F メニュー内でカーソルを移動するか値を変更するには、このスイッチを左右に動かします。
		T/W メニュー内でカーソルを移動するにはこのスイッチを上下に動かします。
7	テストモニター出力	ビデオ出力のテスト監視用出力ポートです。テストモニターケーブルを使用して、モバイルディスプレイに接続し、テストビデオをチェックします。
		1:GND 外部信号の接地ポート。
		2:EXT_D/N DAY/NIGHTモード設定用の外部信号入力ポート。
		3:MD_OUT モーションが検知されたときに信号を送る出力ポート。
		4:RS-485+ RS-485通信用の信号ポート。
		5:RS-485- RS-485通信用の信号ポート。
8	入出力ポート	
9	電源ポート	電源ケーブルの差込みに使用します。
10	HD-SDIビデオ出力端子	HD-SDIビデオ信号出力用BNC端子。

取付けおよび接続

取付け

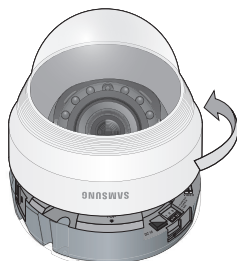
取付けに関する注意事項

カメラを取り付ける前に、以下の指示をよく読んでください。

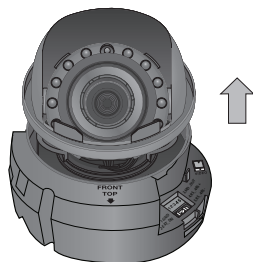
- 取付ブラケットを含むカメラの5倍の重量に耐えることができる場所（天井または壁）にインストールする必要があります。
- 引っかかっていたり、はがれたケーブルは製品の損傷または火災の原因となります。
- 安全のため、設置場所に人を近づけないでください。
また、万が一のため持ち物は取付け場所には置かないでください。

取外し

1. 片手でカメラの底部をおさえて、別の手で反時計回りにカバーを回し、取り外します。



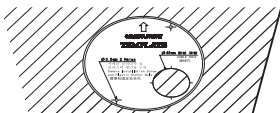
2. 内側のカバーを持ち上げて取り外します。



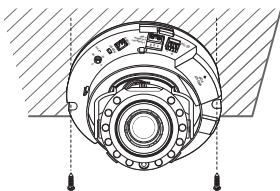
取付けおよび接続

取付け

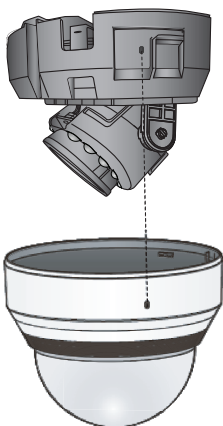
1. 図に示すように、選択した箇所にテンプレートを取り付け、2つ穴を開けます。



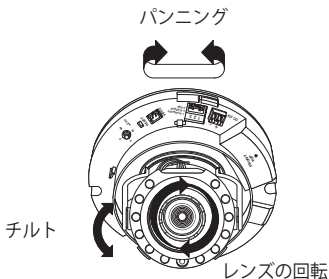
2. 付属の2つのネジを使用して、2つの穴にカメラを固定します。
 - 刻印された <FRONT TOP> マークがカメラの監視方向を向くようにセットします。
3. 対応するケーブルを用いカメラ内部の端末を接続します。
4. “カメラの監視方向の調整” セクションを参照してレンズを目的の方向に調整します。(15 ページ)
5. 図に示すように、ドームケース（ドームカバー + カメラケース）を本体に固定します。



-  ■ アセンブリの際、方向に注意してください。



カメラの監視方向の調整



■ 監視方向の調整

カメラが天井に固定されている場合にのみカメラの方向を調整できます。この場合、カメラユニットを左右に回すことをパンニング、上下角度を調整することをチルト、軸を中心にレンズを回転することを回転と言います。

- パンニングの有効範囲は合計 354 度です。
- 回転の有効範囲は合計 355 度です。
- チルトの有効範囲は合計 67 度です。



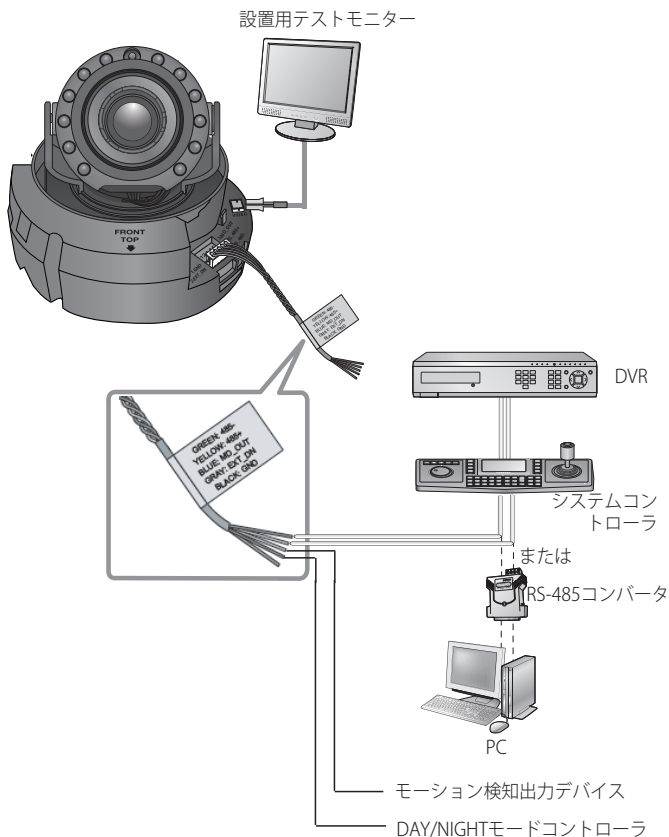
- 角度によっては画像がカメラケースによって覆われることがあります。
- ドームケースを分解した後、無理にフォーカス/ズームレンズを回転させないでください。無理に回転すると、モーターが故障して焦点が合わなくなることがあります。

■ 調整方法

1. カメラを取り付けた後、監視方向に応じてパンニングの角度を調整します。
2. 画像が反転しないように回転の角度を設定します。
 - レンズ本体の後部にあるカバーを使い、レンズを回転させます。
3. カメラが監視する被写体の方向を向くようにチルトの角度を調整します。

取付けおよび接続

他のデバイスとの接続



モニターとの接続

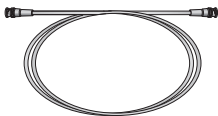
カメラの映像出力ポートを、モニターの映像入力ポートに接続します。



- 初めてカメラを設置した後で表示画面を確認する場合は、Video ポートを使用してビデオ画面を確認できます。
- ビデオの出力タイプを NTSC または PAL に設定できます。(31 ページ)
- Video ソース (4:3) は HD-SDI ビデオと比較すると、両側が切られて表示されます。
- HD-SDI ポートからのビデオソースを専用モニターに表示できます。ソースを商用モニターに表示するには、コンバータを使用してビデオ信号を適宜変換する必要があります。

ビデオケーブル

カメラのビデオ出力とモニターを接続するケーブルは、次に示すBNC同軸ケーブルです。カメラとモニターの間の距離が推奨される最大長を超える場合は、補助ビデオアンプを使用してください。



最大ビデオ転送距離	推奨ケーブル仕様
100~140m	5C2V(75Ω)
200m	L-6CHD(75Ω) (SDI固有ケーブル)

RS-485通信

RS-485通信を使用する場合は、Samsung TechwinのシステムコントローラまたはDVRを使用してカメラメニューにアクセスできます。

- ・ コンピュータからカメラにアクセスする場合
RS-485 コンバータを使用してカメラの制御ポートをコンピュータのシリアルケーブルと接続します。
例) コンピュータのシリアルポート (COM1) → シリアルケーブル → RS-485 コンバータ → カメラの RS-485 制御ポート
- ・ DVR またはシステムコントローラからカメラにアクセスする場合
カメラの RS-485+ および RS-485- 端子を目的のデバイスの RS-485 制御ボードの端子と RS-485 ケーブルで接続します (TRX+ および TRX-)

RS-485コントローラの制御ポート	カメラのRS-485ポート
(+) 接続端子 (TRX+)	485+
(-) 接続端子 (TRX-)	485-

取付けおよび接続

デフォルトのRS-485通信設定

項目	カメラ番号	転送速度	通信モード	リターンデータ
デフォルト	1	9600	8-NONE-1	使用しない

- カメラを直接制御するために専用のコントローラを構築する場合は、Pelco-D または Samsung-Techwin プロトコルを適用してください。
- HD-SDI の保存をサポートする DVR モデルのみを使用してください。

外部DAY/NIGHTスイッチ入力

カメラのDAY/NIGHTモードを外部デバイスからの信号によって切り替えることができます。

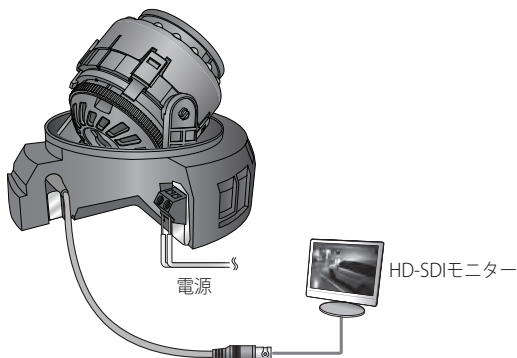
- この機能を使用するには、カメラの <DAY/NIGHT> 設定を <EXTERN> に設定する必要があります。(28 ページ)

モーション検知信号出力

モーション検知時に、このポートから外部デバイスでの表示または操作のための信号が出力されます。

モーションが検知されると、このポートから3.3V信号が出力されます。

- この機能を使用するには、カメラの <ALARM OUT> 設定を <ON> に設定する必要があります。(32 ページ)



電源

ドライバーを使用して、電源ケーブルの各線(+,-)を対応するカメラの電源ポートに接続します。



- 電源ケーブル接続時に、極性を逆にしないようご注意ください。
- 必ず接続するデバイスの電源を切ってください。

AC/DC電源供給の場合

AC 24V/1A～2AまたはDC 12V/2A～4Aアダプタのいずれかを使用することができます。

銅線の抵抗値[20°C (68°F)]

ワイヤーの仕様 (AWG)	#24(0.22mm ²)	#22(0.33mm ²)	#20(0.52mm ²)	#18(0.83mm ²)
抵抗(Ω/m)	0.078	0.050	0.030	0.018
電圧降下(V/m)	0.028	0.018	0.011	0.006
推奨距離(m)	20未満	30未満	30未満	30未満

- 上記の表に示すように、線の長さによっては瞬時電圧低下が起きる可能性があります。カメラの接続に非常に長い線を使用すると、カメラが正常に動作しない可能性があります。
 - 適切なカメラ動作のための電圧：DC 12V ± 10%、AC 24V ± 10%
 - 上記の表に示す電圧降下は、メーカーやケーブルの種類によっては、実際とは異なる場合があります。

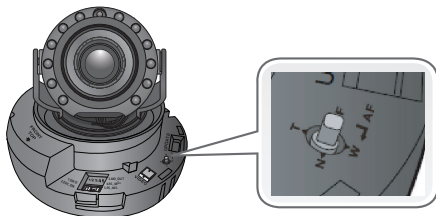
カメラの操作

メニュー設定

MAIN設定	
レンズ	• DC
露出補正	• BRIGHTNESS • SHUTTER • AGC • SENS-UP • DEFOG • SSDR • 戻る
WHITE BAL	• ATW • 室外 • 室内 • MANUAL • AWC → SET
SIMPLE FOCUS	• FOCUSING → SET
逆光補正	• OFF • BLC • HLC • WDR
SSNR3	• ON • OFF
DAY/NIGHT	• AUTO • EXTERN • COLOR • B/W
SPECIAL	• カメラ TITLE • IMAGE機能 • INTELLIGENCE • PRIVACY • PROFIL • 通信設定 • LANGUAGE • RESET • 戻る
戻る	

メニューの設定

カメラの機能を設定するには、製品横にあるボタンを使用します。



- ▲▼: メニュー内で上下に移動します。
- ◀▶: メニュー内で左右に移動します。
- ■: カメラメニュー内で機能を設定するにはこのスイッチを押します。
メニュー内でサブメニュー項目に移動するにはこのスイッチを押します。
 1. SET ボタンを押します。
 - 機能メニューが表示されます。
 - 選択した機能のメニューがモニターに表示されます。

上 / 下ボタンを使用して目的の項目を設定します。



DC 左 / 右ボタンを使用して選択を変更します。

2. 上 / 下ボタンを使用して、目的の機能を選択します。
 - ボタンを上下に動かして矢印を上下に移動します。
 - 矢印を設定して目的の項目を指定します。

カメラの操作

3. 上/下ボタンを使用して、目的の機能を選択します。
 - ・ ボタンを左右に動かして使用可能な値または設定を表示します。
ボタンを使用して目的の値を設定します。
4. 終了するには、<戻る>を選択してSETボタンを押します。



- ・ アイコンがある項目にはサブメニューもあります。サブメニューを選択するには、アイコンがある項目を選択し、機能設定スイッチを押します。
- ・ --- アイコンが表示された項目は、機能設定により使用不能です。

レンズ

レンズタイプはDC に固定されています。

- ・ DC:自動絞りレンズ。

MAIN 設定

- | | |
|-----------------|---------------|
| ▶ 1. レンズ | DC |
| 2. 露出補正 | |
| 3. WHITE BAL | ATW |
| 4. SIMPLE FOCUS | FOCUSING→ SET |
| 5. 逆光補正 | OFF |
| 6. SSNR3 | ON |
| 7. DAY/NIGHT | AUTO |
| 8. SPECIAL | |
| 9. 戻る | |

露出補正

1. MAIN設定メニューの画面が表示されたら、矢印が<露出補正>を指すように機能設定スイッチを使用して、<露出補正>を選択します。
 2. 機能設定スイッチを使用して目的のモードを選択します。
- ・ **BRIGHTNESS**: 画面の輝度を調整します。

MAIN 設定

- | | |
|-----------------|---------------|
| 1. レンズ | DC |
| ▶ 2. 露出補正 | |
| 3. WHITE BAL | ATW |
| 4. SIMPLE FOCUS | FOCUSING→ SET |
| 5. 逆光補正 | OFF |
| 6. SSNR3 | ON |
| 7. DAY/NIGHT | AUTO |
| 8. SPECIAL | |
| 9. 戻る | |

- **SHUTTER**: シャッターを選択できます。

- ---: シャッタ速度は固定値です。

- **A.FLK**: 画像がちらつく場合に、これを選択します。ちらつきは、設置された光源の周波数との不調和によって発生します。

- **ESC**: シャッター速度を自動的に調整する場合に、これを選択します。ESCを選択すると、物体の周囲の照明に応じてシャッター速度が自動的に調整されます。

- **MANUAL**: シャッター速度を手動で調整できます (1/30秒~1/16,000秒)

露出設定		
1. BRIGHTNESS	*	50
▶ 2. SHUTTER		ESC
3. AGC		高
4. SENS-UP		AUTO ↵
5. DEFOG		---
6. SSDR		ON ↵
7. 戻る ↵		



- DCレンズを使用しているときにカラーローリングが発生する場合は、シャッターのモードを一に設定します。
- 露出補正のシャッターモードがAUTOに設定されているときに明るい光源をフレーミングしていると画質が悪くなる場合があるため、設置時には注意してカメラの位置を合わせてください。
- SHUTTERをMANUALまたはA.FLKモードに設定した場合、SENS-UPは無効になります。

- **AGC (自動ゲイン調整)**: ゲインレベルが高いほど、画面は明るくなりますが、その一方でノイズが増大します。

- **OFF**: 使用されません。

- **低**: 5.3dB~20dBの自動ゲイン調整を許可します。

- **中**: 5.3dB~26dBの自動ゲイン調整を許可します。

- **高**: 5.3dB~32dBの自動ゲイン調整を許可します。

- **SENS-UP**: このモードを有効にすると、夜間や暗いとき、カメラは光レベルを自動的に検知して、鮮明な写真を撮影できるようになります。

- **OFF**: SENS-UP機能を無効にします。

- **AUTO**: SENS-UP機能を有効にします。

- **DEFOG**: このカメラは画像の曇り濃度を認識し、自動的に曇り除去を行い、霧、雨、もや、濃霧等天気が悪いときでも画像を修正し、きれいにします。

- **AUTO**: カメラはユーザーが設定した曇り除去レベル(低、中、高)に従い、画像を自動的に修正します。

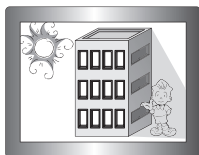
- **Manual**: カメラはユーザーの好みに合わせて曇り除去レベル(低、中、高)を介して画像の解像度を変更します。

DEFOG SETUP		
▶ 1. LEVEL		中
2. 戻る ↵		

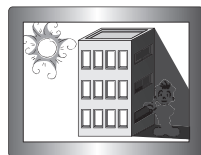
カメラの操作

- OFF: 曇り除去機能をオフにします。

- **SSDR**: SSDRIによって画像の暗いエリアが明るくなる一方で、明るいエリアの光レベルは同に保たれるため、画像の全体的な輝度が均一になり、明るいエリアと暗いエリア間のコントラストが強くなります。
 - **ON**: 機能設定スイッチを使用して、明るいエリアと暗いエリア間のコントラストに応じてサブメニューで SSDR レベルを変更します。
 - **OFF**: SSDR機能をオフにします



SSDR オン



SSDR オフ

- **戻る**: 露出補正メニューで変更を保存して、MAIN 設定メニューに戻る場合に選択します。



- モードが AUTO のときに SET ボタンを押すと、低照度操作のための自動場面蓄積乗数が調整されます。(x2 ~ x60)
- 映像の蓄積係数を大きくすると画面は明るくなりますが、それにに応じて動く物体の残像も大きくなります。
- 蓄積を大きくすると、ノイズ、斑点および白っぽくなる症状が現れることがあります、これは正常な状態です。
- 露出補正モードのゲイン調整 (AGC) を OFF に設定すると、それにに応じて SENS-UP モードは '---' に設定されます。

WHITE BAL (ホワイトバランス)

画面の色を調整する場合は、ホワイトバランス機能を使用します。

1. MAIN設定メニュー画面が表示されている場合は、機能設定スイッチを使用して<**WHITE BAL**>を選択し、矢印が<**WHITE BAL**>を指すようにします。
2. 機能設定スイッチを使用して目的のモードを選択します。

MAIN 設定

- | | |
|------------------|--------------|
| 1. レンズ | DC |
| 2. 露出補正 | |
| ▶ 3. WHITE BAL | ATW |
| 4. SIMPLE FOCUSR | FOCUSING→SET |
| 5. 逆光補正 | OFF |
| 6. SSNR3 | ON |
| 7. DAY/NIGHT | AUTO |
| 8. SPECIAL | |
| 9. 戻る | |

目的に合わせて、次の5つのモードのいずれかを選択します。

- **ATW**: 色温度が2,400°K~11,000°Kの場合に選択します。
- **室外**: 色温度が1,700°K~11,000°Kの場合に選択します（ナトリウム光を含む）。
- **室内**: 色温度が4,500°K~8,500°Kの場合に選択します。
- **MANUAL**: ホワイトバランスを手動で微調整する場合に選択します。まず、ATWモードまたはAWCモードを使用して、ホワイトバランスを設定します。スイッチをMANUALモードにしたら、ホワイトバランスおよび機能設定スイッチを微調整します。
- **AWC → SET**: 現在の環境に最適な明るさのレベルを見つけるには、カメラを白い紙の方に向けて機能設定スイッチを押します。環境が変わった場合は、再調整を行ってください。

WHITE BAL MANUAL 設定			
▶ 1. RED	*	552	
2. BLUE	*	560	
3. 戻る			

- ❗
- 次の条件では、ホワイトバランスが適切に機能しないことがあります。その場合は、AWCモードを選択してください。
 - 物体の周囲の照明が薄暗い場合
 - カメラが蛍光灯に向いているか、照度が大きく変化する場所に設置されている場合には、ホワイトバランスの動作が不安定になることがあります。

SIMPLE FOCUS

ビデオ画像のフォーカスを調整することができます。

1. MAIN設定メニューの画面が表示されているときに、機能設定スイッチを使用して<SIMPLE FOCUS>を選択し、矢印が<SIMPLE FOCUS>を指すようにします。
 2. 機能設定スイッチを使用して、フォーカスを設定します。
- **FOCUSING → SET**: 自動的にフォーカスを合わせられます。

MAIN 設定			
1. レンズ			DC
2. 露出補正			
3. WHITE BAL			ATW
▶ 4. SIMPLE FOCUS		FOCUSING → SET	
5. 逆光補正			OFF
6. SSNR3			ON
7. DAY/NIGHT			AUTO
8. SPECIAL			
9. 戻る			

- ❗
- 次のような場合、フォーカスが正しく合わない可能性があります。
 - フォーカス調整時に被写体の変化（急激な動き、出現、消失）がある場合。
 - フォーカス調整時に急激な輝度の変化がある場合。

カメラの操作

- コントラストが弱い画像。
- 強い光源がカメラの前面や周囲にある場合。
- フォーカス調整が難しい環境の場合は、手でピントを調整してください。

逆光補正

このカメラは専用のWN2 DSPチップを搭載することで、物体が逆光に立っていても、物体と背景の両方をくっきりと撮影することができます。

1. MAIN設定メニュー画面が表示されている場合は、機能設定スイッチを使用して<逆光補正>を選択し、矢印が<逆光補正>を指すようにします。
 2. カメラの目的に応じて、機能設定スイッチを使用して目的のモードを選択します。
- **OFF** : 使用されません。

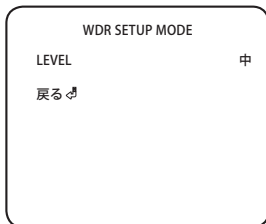
MAIN 設定	
1. レンズ	DC
2. 露出補正	
3. WHITE BAL	ATW
4. SIMPLE FOCUS	FOCUSING → SET
▶ 5. 逆光補正	OFF
6. SSNR3	ON
7. DAY/NIGHT	AUTO
8. SPECIAL	
9. 戻る	

- **BLC** : 画像内で目的のエリアを選択して、そのエリアをよりくっきりと表示できるようにします。
 - **LEVEL** : BLC機能のレベルを調整します。
 - **上/下/左/右** : 強調するエリアを調整します。
- **HLC (ハイライト補正)** : 場面に自動車のヘッドライトなどの極端に明るい光の部分が含まれる場合、その光により画面上の細部がほとんどマスクされる可能性があります。
 - **LEVEL** : HLC機能のレベルを調整します。
 - **MASK COLOR** : マスクエリアのCOLORを変更します。(BLACK、RED、BLUE、GRAY、MAGENTA)
 - **MASK TONE** : マスクエリアの明るさを変更します。
 - **上/下/左/右** : 強調するエリアを調整します。

BLC 設定	
▶ 1. LEVEL	中
2. 上	30
3. 下	70
4. 左	30
5. 右	70
6. 戻る	

HLC 設定	
▶ 1. LEVEL	中
2. MASK COLOR	BLACK
3. MASK TONE	5
4. 上	30
5. 下	75
6. 左	30
7. 右	70
8. 戻る	

- **WDR**: 室内と屋外を同時に撮影する時の様に、明るさに大きな差がある場合に使用します。
- **LEVEL**: WDRの明るいレベルを調整します。



- !
- 画面内の光部分の量に応じてHLCの効果に違いが生じる場合があるので、設置角度を最適に保ってHLCの性能を十分に引き出してください。
 - 暗い場合、明るい光が特定のサイズを超えないとHLCは有効になりません。
 - 昼光時または夜間に明るい光がないと、HLCは起動しません。
 - CVBSはWDR機能を作動させると出力されません。

SSNR3

この機能を使用すると、光の弱い環境でのバックグラウンドノイズが軽減されます。

1. MAIN設定メニュー画面が表示されているときに、機能設定スイッチを使用して<SSNR3>を選択し、矢印が<SSNR3>を指すようにします。
2. 機能設定スイッチを使用して目的のモードを選択します。
 - **ON**: SSNR3を有効にしてノイズを減らします。
 - **OFF**: SSNR3を無効にします。ノイズは減りません。
3. SSNR3モードを<ON>に設定して、機能設定スイッチを押します。その後、ノイズリダクションレベルを調整できます。

- !
- 露出補正メニューのAGCモードを'OFF'にすると、SSNR3を'ON'または'OFF'に設定することはできません。
 - ノイズリダクションレベルをSSNR3モードで調整する場合、レベルを高く設定するほど、ノイズレベルが下がり、画像の明るさも弱くなります。



カメラの操作

DAY/NIGHT

画像をカラーまたは白黒で表示できます。

1. MAIN設定メニュー画面が表示されているときに、機能設定スイッチを使用して<DAY/NIGHT>を選択し、矢印が<DAY/NIGHT>を指すようにします。
2. 目的の画像表示に応じて、機能設定スイッチを使用して目的のモードを選択します。

MAIN 設定

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. レンズ | DC |
| 2. 露出補正 ↕ | |
| 3. WHITE BAL | ATW |
| 4. SIMPLE FOCUS | FOCUSING → SET |
| 5. 逆光補正 | OFF |
| 6. SSNR3 | ON ↕ |
| ▶ 7. DAY/NIGHT | AUTO ↕ |
| 8. SPECIAL ↕ | |
| 9. 戻る | |

- **AUTO**: このモードは通常環境では<COLOR>に切り替えられますが、周囲の照度が低い場合は、<B/W>モードに切り替えます。AUTOモードに関する切替時間を設定するには、機能設定スイッチを押します。

- **切替時間**: 次の中から、DAY/NIGHTの遅延時間を選択できます。
→ 5秒、7秒、10秒、15秒、20秒、30秒、40秒、60秒

- **切替条件**: モード切替を実行する場所の光源の輝度を調整します。

- **DN→FOCUS**: このビデオ映像は、ライトモードスイッチがDayモードからNightモードへ、またはその逆方向へ切り替わるとき、自動的にフォーカスします。
- **EXTERN**: 外部コントローラがアラーム入力ポートを介して同期されている場合、画像モードのカラーおよび白黒を制御します。
- **COLOR**: 画像は常にカラーで表示されます。
- **B/W**: 画像は常に白黒で表示されます。

AUTO SETUP

- | | |
|------------------|--------|
| ▶ 1. COLOR → B/W | |
| 切替時間 | 5 SEC |
| 切替条件 | FAST |
| 2. COLOR → B/W | |
| 切替時間 | 10 SEC |
| 切替条件 | FAST |
| 3. DN→FOCUS | OFF |
| 4. 戻る ↕ | |



- 露出補正メニューのAGCがOFFの場合、'—'モードは'COLOR'モード選択時と同様に機能し、'AUTO'モードは選択できません。

SPECIAL

1. MAIN設定メニュー画面が表示されているときに、機能設定スイッチを使用して<SPECIAL>を選択し、矢印が<SPECIAL>を指すようにします。

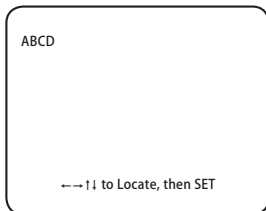
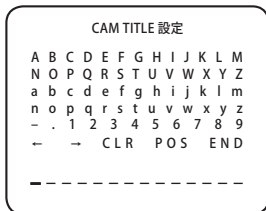


2. 機能設定スイッチを使用して目的のモードを選択します。



- **カメラ TITLE:** タイトルを入力すると、モニターにタイトルが表示されます。

- 1) SPECIALメニュー画面が表示されているときに、機能設定スイッチを使用し、矢印が<カメラ TITLE>を指すようにします。
- 2) 機能設定スイッチを使用して<ON>に設定します。
- 3) 機能設定スイッチを押します。
- 4) 機能設定スイッチを使用して目的の文字に移動し、機能設定スイッチを押してその文字を選択します。これを繰り返して複数の文字を入力します。最大15文字を入力することができます。
- 5) タイトルを入力し、カーソルを<POS>に移動して、機能設定スイッチを押します。入力したタイトルが画面に表示されます。機能設定スイッチを使用してタイトルを画



カメラの操作

面に表示する位置を選択し、機能設定スイッチを押します。位置を決定した後、<END>を選択し、機能設定スイッチを押してSPECIALメニューに戻ります。



- カメラTITLEが'OFF'になっている場合は、タイトルを入力しても、モニター画面にタイトルは表示されません。
- このモードでは英語のみを使用できます。
- カーソルをCLRに移動し、機能設定スイッチを押すと、すべての文字が削除されます。文字を編集するには、カーソルを左下向きの矢印に変更し、機能設定スイッチを押します。編集しようとする文字にカーソルを移動し、挿入しようとする文字にカーソルを移動して、機能設定スイッチを押します。

• IMAGE 機能:

- 1) SPECIALメニュー画面が表示されているときに、機能設定スイッチを使用し<IMAGE機能>を選択し、矢印が<IMAGE機能>を指すようにします。

SPECIAL 設定

- | | |
|----------------|-------|
| 1. カメラ TITLE | OFF |
| ▶ 2. IMAGE 機能 | |
| 3. INTELLIGENC | OFF |
| 4. PRIVACY | |
| 5. PROFIL | BASIC |
| 6. 通信設定 | |
| 7. LANGUAGE | 日本語 |
| 8. RESET | |
| 9. 戻る | |

- 2) 機能設定スイッチを使用して目的のモードを選択します。

- **MONITOR**: モニターに適したビデオの設定値に変更してください。

• **LCD**: LCDモニターを使用するときは、このメニュー項目を選択してください。

• **USER**: 標準ではないモニターを使用するときは、このメニュー項目を使用してください。

サブメニューでガンマ値、PEDレベル、およびカラーゲインを変更することができます。

IMAGE 設定

- | | |
|---------------------|-------|
| ▶ 1. MONTIOR | LCD |
| 2. 水平反転 | OFF |
| 3. 垂直反転 | OFF |
| 4. D-ZOOM | OFF |
| 5. DIS | OFF |
| 6. SHARPNESS | ON |
| 7. OSD COLOR | WHITE |
| 8. VIDEO OUT FORMAT | |
| 9. 戻る | |

- **水平反転**: 画面上の画像を水平に反転することができます。

- **垂直反転**: 画面上の画像を垂直に反転することができます。

- **D-ZOOM**: x2~x16のデジタルズームを使用できます。

- **DIS**: 風のような外的要因に起因する画像のあらゆる揺れを緩和します。

- **SHARPNESS**: この値を大きくすると、画像の輪郭が強調され、明確になります。画像の鮮明度に応じて、この値を適切に調整します。

- **OSD COLOR**: OSDのフォントカラーを変更できます。(白、黄色、緑、赤、青)
 - **VIDEO OUT FORMAT**: VIDEO SIZEとFORMATを設定します。
 - **VIDEO SIZE**: カメラのHD-SDI出力の画像解像度を設定します。
目的の設定を選択してSETボタンを押します。
(NTSC:1080i 60、1080p 30、720p 60 PAL:1080i 50、1080p 25、720p 50)
 - **VIDEO FORMAT**: テストおよび設置用に提供されるカメラのC-Videoポートのビデオ出力形式を設定します。
 - **戻る**: この項目を選択すると、IMAGE機能メニューに関する設定を保存し、SPECIALメニューに戻ります。
- !** ■ 鮮明度を過度に高くした場合は、画像の表示が異常になるか、ノイズが発生することがあります。

- **INTELLIGENCE**: モーションを検知し、物体をトレースするようにカメラに指示します。

- **検知**: カメラは追加の外部センサーなしでモーションを検知するため、動作をより効率よく監視できます。
- **TRACKING**: 移動している物体を検知し、トレースするようにカメラに指示します。

▶ **TYPE**: 線型およびエリア型という2種類のフェンスが使用できます。

▶ **COUNT**: 物体がエリア型のフェンスに進入および脱出した回数を表示します。

▶ **DISPLAY**: OSD DISPLAYを使用するかどうかを決定します。

▶ **入力**: FENCEを色で塗りつぶすか、色を削除します。

▶ **位置**: 線またはフェンス内の領域の位置と検知方向を定義します。

1) LINE FENCE

- **位置選択**: POS1、POS2から位置を選択します。
- **水平位置 / 垂直位置**: 選択した線型のフェンスのサイズと位置を調整します。
- **DIRECTION**:
 - **DIR1**: フェンスの線の右から左へ移動する物体を検知します。
 - **DIR2**: フェンスの線の右から左へ移動する物体を検知します。

INTELLIGENCE	
▶ 1. 検知	OFF
2. TRACKING	OFF
3. FIXED/MOVED	OFF
4. TAMPERING	OFF
5. DETECT BOX	OFF
6. ALARM OUT	OFF
7. 設定 ↵	
8. 戻る ↵	

TRACKING	
▶ 1. TYPE	LINE
2. COUNT	OFF
3. DISPLAY	ON
4. 入力	OFF
5. 位置 ↵	
6. 戻る ↵	

カメラの操作

- DIR1/2: フェンスの線を横切って移動するすべての物体を検知します。
 - 戻る: この項目を選択すると、POSITIONメニューに関する設定を保存し、TRACKINGメニューに戻ります。
- 2) AREA FENCE
- 位置選択: POS1~POS4から位置を選択します。
 - 水平位置 / 垂直位置: 選択した領域のフェンスのサイズと位置を調整します。
 - DIRECTION
 - IN: フェンス内の領域に進入する物体を検知します。
 - OUT: フェンス内の領域から脱出する物体を検知します。
 - IN/OUT: フェンス内の領域に進入および脱出するすべての物体を検知します。
 - 戻る: この項目を選択すると、POSITIONメニューに関する設定を保存し、TRACKINGメニューに戻ります。

TRACKING	
▶ 位置選択	POS1
水平位置	... * ... 106
垂直位置	... * ... 12
DIRECTION	DIR1
戻る	

TRACKING	
▶ 位置選択	POS1
水平位置	... * ... 70
垂直位置	... * ... 30
DIRECTION	IN
戻る	

- **FIXED/MOVED**: 画面に登場または画面外に消える物体か、あるいは動かずに画面内にとどまっている物体を検知します。



- 検知 (FIXED/MOVED) エラーは次の場合に発生します。

- 継続して、ランダムな方向に複数の動きがある場合
- 固定された物体が一方方向に継続的に動く場合
- 2つ目の物体が1つ目の動く物体にかぶる場合
- **TAMPERING**: 画面が隠されてカメラの位置が変更されるなど、カメラのいたずらが検出された場合は、イベント信号が発生するように設定ができます。
- **DETECT BOX**: 物体の移動が、カスタムのモーションタイプと一致した場合は、画面上でボックスを使用してその物体の輪郭を示します。
- **ALARM OUT**: 物体の移動が、カスタムのモーションタイプと一致した場合は、カメラのモーション検知出力端子から信号をリリースします。

- 設定:

▶ **DETECT 領域**: モーション検知領域を定義します。

- **領域**: 領域は4つまで選択できます。
- **領域モード**: 選択した領域を使用するかどうか決定します。
- **DETECT ALARM**: その領域内で選択した検知アラームを使用するかどうか決定します。
- **上/下/左/右**: 選択した領域のサイズと位置を調整します。
- **戻る**: DETECT 領域メニューに関する設定を保存し、設定メニューに戻ります。

- **感度**: モーション検知の感度を設定します。感度を調整する際、レベルを低くすると感度が高くなる点に注意してください。

- **DET. SIZE**: 画面上で検知する物体のサイズを選択します。検知サイズを調整する際、レベルを高くすると検知サイズが大きくなる点に注意してください。

- **戻る**: 設定を保存し、INTELLIGENCEメニューに戻ります。

- **PRIVACY**: 画面上で非表示にする領域をマスクします。

- 1) SPECIALメニュー画面が表示されているときに、機能設定スイッチを使用し、矢印が<PRIVACY>を指すようにします。
- 2) 機能設定スイッチを使用してモードを設定します。

- **TYPE1**(このタイプでは、選択した領域の形状が長方形になる)

▶ **領域 選択**: PRIVACY領域は16個まで選択できます。

▶ **領域モード**: 領域で選択された領域を使用するかどうかを決定します。

▶ **MASK COLOR**: 領域の色を決定します。
緑、赤、青、黒、白、灰色を選択できます。

▶ **上/下/左/右**: 選択した領域のサイズと位置を調整します。

設定	
▶ 1.DETECT 領域	
2.感度	3
3.DET.SIZE	3
4. 戻る	

DETECT 領域	
▶ 領域選択	領域 1
領域モード	OFF
DETECT ALARM	OFF
上	* 32
下	 * 1048
左	* 32
右	 * 1888
戻る	

PRIVACY	
▶ 1. TYPE1	OFF
2. TYPE2	OFF
3. 戻る	

TYPE 1	
▶ 1. 領域選択	領域 1
2. 領域モード	OFF
3. MASK COLOR	GRAY
4. 上	* 23
5. 下	 * 59
6. 左	* 35
7. 右	 * 67
8. 戻る	

カメラの操作

- ▶**戻る**: この項目を選択すると、TYPE1メニューに関する設定を保存し、PRIVACYメニューに戻ります。

- TYPE 2 (このタイプでは、選択した領域の形状が多角形になる)

- ▶**領域選択**: PRIVACY領域は4個まで選択できます。

- ▶**領域モード**: 領域で選択された領域を使用するかどうかを決定します。

- ▶**MASK COLOR**: 領域の色を決定します。
緑、赤、青、黒、白、灰色
を選択できます。

- ▶**位置選択/水平位置/垂直位置**: 選択した領域のサイズと位置を調整します。

- ▶**戻る**: この項目を選択すると、TYPE2メニューに関する設定を保存し、PRIVACYメニューに戻ります。

TYPE 2	
▶ 1. 領域選択	領域 1
2. 領域モード	OFF
3. MASK COLOR	GRAY
4. 位置選択	L_TOP
5. 水平位置	30
6. 垂直位置	10
7. 戻る	

- **戻る**: この項目を選択すると、PRIVACYメニューに関する設定を保存し、SPECIALメニューに戻ります。

- **PROFILE**: 使用目的に応じて、機能設定ボタンを使用して目的に応じたデフォルトの設定を指定できる機能です。

- **BASIC**: 最も一般的な環境に合うように設定されています。

- **DAYNIGHT**: day/Nightで使用する目的に最適な設定を自動的に適用します。

- **逆光補正**: 逆光補正機能を使用するのに最適な設定を自動的に適用します。

- **ITS**: 道路交通監視目的に最適な設定を適用します。

- **室内**: 屋内使用の目的に最適な設定を適用します。

- **USER**: 上記の各設定に対して、設定の一部を変更した場合は、全てこのモード表示になります。

- **バンク (BANK)**: このシステムは、暗い領域と明るい領域の同時作成有無を自動的に設定します。これにより、曇ったときの撮影対象を認識できます。

SPECIAL 設定	
1. カメラ TITLE	OFF
2. IMAGE 機能	
3. INTELLIGENEC	OFF
4. PRIVACY	
▶ 5. PROFIL	BASIC
6. 通信設定	
7. LANGUAGE	日本語
8. RESET	
9. 戻る	

* PROFILEメニューでは、下記の設定がそれぞれ切り替わります。

	BASIC	DAY/NIGHT	BACKLIGHT	ITS	INDOOR	USER	BANK
SHUTTER	ESC	ESC	ESC	MANUAL(1/250)	A.FLK	-	---
AGC	HIGH	HIGH	HIGH	HIGH	HIGH	-	HIGH
WHITE BAL	ATW	ATW	ATW	OUTDOOR	INDOOR	-	ATW
BACKLIGHT	OFF	OFF	BLC	OFF	OFF	-	WDR
SSNR3	ON	ON	ON	ON	ON	-	ON
DAY/NIGHT	AUTO	AUTO	AUTO	AUTO	AUTO	-	AUTO

● 通信設定:

外部の制御デバイスを使用してカメラを制御している場合は、この機能はカメラの通信状態を設定します。

- 1) SPECIALメニュー画面が表示されているときに、機能設定スイッチを使用し、矢印が<通信設定>を指すようにします。

- 2) 機能設定スイッチを使用してモードを設定します。

- **PROTOCOL**: 通信プロトコルを選択します。(SAMSUNG-T、SAMSUNG-E、Pelco-D、Pelco-P、Bosch、Honeywell、Vicon、Panasonic、GE、AD)
- **カメラID**: カメラの識別番号を決定します(0~255)。
- **BAUD RATE**: 2400/4800/9600/19200/38400/57600 bpsを選択できます。
- **通信モード**: パリティビットとして、NONE、EVEN、またはODDを選択できます。
- **DISP ID**: 画面の左上隅にカメラタイトルを表示します。
- **データ受信**: カメラに制御コマンドが送信されたときに制御デバイスに同じコマンドを返すかどうかを指定します。
- **戻る**: 通信調整メニューを保存し、SPECIALメニューに戻ります。

通信設定	
▶ 1. PROTOCOL	SAMSUNG-T
2. カメラ ID	* 1
3. BAUD RATE	9600
4. 通信モード	8-N-1
5. DISP ID	OFF
6. データ受信	未使用
7. 戻る	↩



- SAMSUNG-T、SAMSUNG-E、Pelco-D&Pelco-P等のプロトコルが使用中のとき、メニューを有効にするために95コマンドをあらかじめ調整できます。

カメラの操作

- **LANGUAGE**: 必要に応じて、メニューの言語を選択できます。
- **RESET**: カメラの設定を工場出荷時の値にリセットします。通信、言語、ビデオ形式およびモニターの設定は初期化されません。
- **戻る**: この項目を選択すると、SPECIAL メニューに関する設定を保存し、MAIN 設定メニューに戻ります。

戻る

現在の設定を保存し、MAIN設定メニューを終了します。

付録

仕様

	項目	説明
ビデオ	ビデオ	1/3インチプログレッシブスキャンCMOS
	合計画素数	2,010 (H) x 1,108 (V)、2.2メガピクセル
	有効画素数	1,944 (H) x 1,092 (V)、2.1メガピクセル
	走査システム	プログレッシブスキャン
	最低照度	カラー: 1ルクス (F1.2)、0.015ルクス (感度アップ、60x) 白黒: 0ルクス (赤外線LED オン)
	S/N比	50dB (AGCオフ、重み付き)
	ビデオ出力	SMPTE292M (HD-SDI)、モニタリングCVBS
レンズタイプ	レンズタイプ	DC自動絞り
	マウントタイプ	Board type
操作関連	画面表示	多言語対応 英語、韓国語、日本語、スペイン語、フランス語、ポルトガル語、中国語、ドイツ語、イタリア語、ロシア語、チェコ語、ポーランド語、ルーマニア語、セルビア語、スウェーデン語、デンマーク語、トルコ語
	カメラタイトル	オフ/オン (15文字表示)
	昼/夜	自動 (ICR) / カラー / 白黒、外部
	逆光補正	オフ/ユーザー-BLC/HLC/WDR
	コントラスト強調	SSDR (オフ/オン)
	デジタルノイズリダクション	SSNR III (オフ/オン)
	INTELLIGENCE	検知 / TRACKING / FIXED / MOVED / TAMPERING
	赤外線距離	15m (IR LED, 12ea)

付録

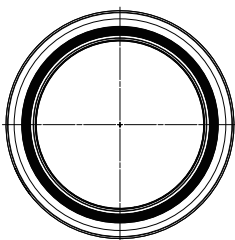
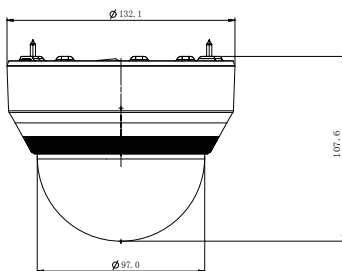
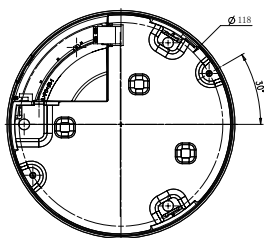
	項目	説明
操作関連	プライバシーマスク	オフ/オン(16の四角形ゾーン+多角形ゾーン)
	感度アップ(フレームインテグレーション)	オフ/自動(2x ~ 60x選択可能)
	ゲイン調整	オフ/低/中/高
	ホワイトバランス	ATW/室外/室内/手動/AWC(1,700K° ~ 11,000K°)
	電子シャッター速度	Esc/A.FLK/手動/固定
	デジタルズーム	オフ/オン(1x~16x)
	逆再生	オフ/水平反転/垂直反転/水平垂直反転
	通信	RS-485
	プロトコル	RS-485: SAMSUNG-T、SAMSUNG-E、Pelco-D、Pelco-P、Bosch、Honeywell、Vicon、Panasonic、GE、AD
環境関連	動作温度/湿度	-10°C ~ 55°C (14°F ~ 131°F) / ~90% RH
電力関連	入力電圧	デュアル(24VAC ± 10%および12VDC ± 10%)
	電流	0.6A
メカニカル	寸法(WxHxD)	ø132.1 x H107.6mm
	重量	502g
HD-SDI伝送距離	5C2V(75Ω)	最大100~140m
	L-6CHD(75Ω)	最大200m

- HD-SDI ビデオ信号の最大転送距離は、ケーブルメーカーまたは設置状況によって異なります。
- HD-SDI ビデオ転送を分散するために、BNC ケーブルアダプタを使用して 2 つ以上の BNC ケーブルを組み合わせる場合には、アダプタのインピーダンスが 75 Ωであることを確認してください。そうしないと、アダプタのために転送距離が短くなるか、転送される信号が失われるためにビデオ転送が途切れることがあります。
- 製品を室外に設置する場合は、上記の温度 / 湿度条件に合ったハウジングを使用する必要があります。特に、温度が氷点下の場所に製品を設置する場合は、動作条件に合うように、ハウジング内に別途ヒーターを設置することをお勧めします。

※ 性能を高めるために、この製品の仕様は予告なく変更されることがあります。

製品概要

単位: mm(インチ)



付録

トラブルシューティング

問題	解決策
画面に何も映らない。	- 電源ケーブルと、カメラおよびモニターの間のライン接続が正しく接続されていることを確認してください。 - カメラのHD-SDI BNC出力がモニターのBNC端子と直接接続している場合: モニターによりHD-SDI信号入力がサポートされていることを確認してください。 - カメラのHD-SDI BNC出力がDVRと接続している場合: DVRによりHD-SDI信号入力がサポートされていることを確認してください。 - HD-SDI出力は、ビデオコンバータを使用してDVIやVGAなどの他の形式に変換されます。コンバータのHD-SDI入力形式により製品の出力ビデオ形式がサポートされていることを確認してください。
画面に表示される画像が薄暗い。	- レンズがほこりで汚れていませんか。柔らかく清潔な布でレンズを掃除してください。 - モニターを正しい状態に設定してください。 - カメラが非常に強い光に晒されている場合は、カメラの位置を変更してください。
画面に表示される画像が暗い。	モニターのコントラスト機能を調整してください。
カメラが正常に動作せず、カメラの表面が熱くなっている。	カメラを正しい電源に接続していることを確認してください。
SENS-UP機能が動作しない。	露出設定メニューのAGCがOFFになっていることを確認してください。
モーション検知機能が動作しない。	SPECIAL設定メニューのMOTION DET'がOFFになっていることを確認してください。
色が正しくない。	WHITE BAL SETUPメニューの設定を確認してください。
画面が継続的にちらつく。	- カメラが太陽を向いていないことを確認してください。 - カメラが太陽やその他の明るい光源をフレーミングしていますか? - 最大転送可能距離を超過した場合には、HD-SDIビデオが正常に表示されないことがあります。 - HD-SDIビデオ転送を分散するために、BNCケーブルアダプタを使用して2つ以上のBNCケーブルを組み合わせる場合には、アダプタのインピーダンスが75Ωであることを確認してください。そうしないと、転送距離が短くなるか、ビデオ転送が途切れることがあります。
RS-485通信が使用できない。	RS-485通信設定を確認してください。



本機はテストの結果、FCC(連邦通信委員会)規則の15章によるクラスAデジタル装置の制限に準拠していることが証明されています。これらの規制要件は装置が商用環境で使用される際に有害な電波妨害に対する適切な保護を提供するために考案されました。

本製品は電磁波を発生し、外部に放射することがあります。取扱説明書に従って設置、使用しないと無線通信の有害な電波妨害を引き起こす恐れがあります。住宅地域における本製品の使用によって有害な電波妨害を引き起こすことがあり、その場合ユーザーは自己負担で電波妨害の問題を解決しなければなりません。



Samsung Techwinでは、製品のすべての製造段階で環境に配慮し、環境に優しい製品をお客様に提供するための手段を採用しています。エコマークは、製品がEU RoHS指令を満たしていることを示し、Samsung Techwinが環境に優しい製品を製造することに専念していることを表します。

メモ

メモ

メモ



販売ネットワーク

SAMSUNG TECHWIN CO., LTD.

Samsungtechwin R&D Center, 701, Sampyeong-dong, Bundang-gu, Seongnam-si, Gyeonggi-do, Korea, 463-400

TEL : +82-70-7147-8740~60 FAX : +82-31-8018-3745

SAMSUNG TECHWIN AMERICA Inc.

100 Challenger Rd. Suite 700 Ridgefield Park, NJ 07660

Toll Free : +1-877-213-1222 Direct : +1-201-325-6920

Fax : +1-201-373-0124

www.samsungcctvusa.com

SAMSUNG TECHWIN EUROPE LTD.

Samsung House, 1000 Hillswood Drive, Hillswood Business Park Chertsey, Surrey, UNITED KINGDOM KT16 0PS

TEL : +44-1932-45-5300 FAX : +44-1932-45-5325

www.samsungtechwin.com

www.samsungsecurity.com

PT01-002121A